

次世代を育む学びの充実

第3期旭市の教育に関する大綱

「郷土 夢 未来」を基本理念とする「第3期旭市の教育に関する大綱」がスタートしました。今回は、大綱に掲げた5つの基本目標とその内容を紹介します。

1 ふるさと旭を愛し、社会の持続的な発展を生み出す人を育てます

- (1) 旭の豊かな自然、伝統文化・歴史や産業の魅力にせまる教育活動の展開
- (2) ふるさと教育に学び、さらに世界に目を向け違いを知ること、より良い未来を実現する持続可能な社会の創り手を育成
- (3) 教育DXの推進・外国語教育の充実等、グローバル社会で活躍できる力を育成

2 夢に向かって自ら挑戦し続ける人を育てます

- (1) 好奇心を高めたり、心を動かしたりする多様な学びや体験、イベント等を活用した夢を育む教育を推進
- (2) 多様な人との関わりを通して自己肯定感と向上心を高め、夢に向かって自らの可能性を追い続けようとする学びの推進
- (3) 効果的な体験活動等により、自分らしく生きていく基盤となる資質・能力を育むキャリア教育を推進

3 自信をもって未来を切り拓く「生きる力」を育みます

- (1) 主体的・対話的で深い学びの実現による、自らの人生を切り拓く「確かな学力」の育成
- (2) 様々な交流や体験活動の充実による、誰もが個性を尊重し、違いを知り、ともに歩もうとする「豊かな心」の育成
- (3) “食の郷”旭の特色をいかした食育や、魅力ある生涯スポーツの推進による「健やかな体」の育成

4 豊かな人生を支えるための学びを支援します

- (1) 「いつでも・どこでも・だれでも」心豊かで生きがいのある人生につながる学びの支援
- (2) 知識の習得やスキルアップを目指すリカレント教育等、生涯にわたる学びの支援
- (3) ライフステージに応じたスポーツ活動を創出し、スポーツを通じた心身の健康や生きがいづくりを支援

5 学校をコミュニティの核とした地域づくりを進めます

- (1) 未来を担う子どもたちの豊かな学びと健やかな成長のため、学校・家庭・地域が協働して支える地域力を強化
- (2) 地域の多様な経験や専門性を持つ人材・企業等の協力による、学校と地域が連携した教育力向上の支援
- (3) 自助・共助・公助の和を大切に、安全・安心な学びの環境と豊かな暮らしを持続できる“みんなで創る未来 ずっと大好きなまち旭”の実現に向けた教育を推進



広報で振り返る

あの日あのときのあさひ

第31回

1992年(平成4年)5月号

このコーナーでは過去の広報を紹介し、その時代を振り返ります。

今回は広報うなかみ平成4年5月号を紹介します。

表紙は「交通安全シニア自転車競技大会」です。春の全国交通安全運動の期間中に開催された、自転車の交通ルールなどを問う学科とコースでの実技を競う大会で、旭市・海上町・飯岡町の老人クラブから16チームが参加しました。

そのほかでは、消防団員の辞令交付式の様子を報じています。この年は新たに加わった58人を含む112人が、消防団の法被に身を包み、消防活動に従事しました。



消防団辞令交付式

平成4年の主な出来事

- 「サザエさん」の作者、長谷川町子さんが国民栄誉賞を受賞



表紙(交通安全シニア自転車競技大会)